

報道発表

令和3年3月19日  
名古屋税関  
豊橋税関支署

## 令和3年2月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

### 輸出額の主な減少要因は福島県沖地震による自動車部品の調達遅延

令和3年2月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比19.7%の減少となった。また、輸入は「鉄鋼」などが減少したものの、「航空機類」、「荷役機械」などが増加したことから、同0.1%の増加となった。

その結果、差引額は1,085億円（同26.3%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,577億円	▲19.7%	492億円	+0.1%	1,085億円	▲26.3%
6カ月ぶりの減少		2カ月連続の増加				

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	35億円	+123.7%	輸入	増加品目	(1) 航空機類	6億円	全増	
		(2) その他の化学製品	20億円	+38.5%			(2) 荷役機械	2億円	+309.8%	
		(3) 荷役機械	7億円	+100.5%			(3) 粗鉱物	1億円	51倍	
	減少品目	(1) 自動車	1,484億円	▲20.5%		減少品目	(1) 鉄鋼	18億円	▲30.4%	
		(2) 船舶類	—	全減			(2) 建設用・鉱山用機械	0億円	▲85.2%	
		(3) 金属鉱及びくず	5億円	▲28.7%			(3) 魚介類及び同調製品	1億円	▲45.2%	
	地域別動向	北米、中南米が減少、西欧は増加				地域別動向	北米、アジアが増加、西欧は減少			

（参考）ドルレートは、104.51円（前年同月比4.6%、4.99円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。